

しまねの河川と海岸だより

令和2年3月号

発行：島根県土木部河川課

〔目次〕

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| ◆ 『江の川水系八戸川流域河川整備計画』を変更しました | 河川課企画調査G |
| ◆ 河川巡視・点検で地域の安全、安心を担っています！！ | 松江県土整備事務所管理課 |
| ◆ 長野県への災害派遣 活動報告 | 河川課防災G |



『江の川水系八戸川流域河川整備計画』を変更しました

～ 概ね 20 年間の計画を新たに策定 ～

河川課企画調査グループ



八戸川は一級河川江の川に注ぐ、流域面積約 300 km²、幹川流路延長約 32.6km の河川です。

島根県では、「江の川水系八戸川流域河川整備計画」（以下、「計画」という）を平成 22 年 3 月 31 日に策定し、これに基づき整備を進めてきました。



この度、計画策定以降に発生した平成 25 年 8 月や平成 30 年 7 月の洪水を踏まえて、計画を変更しました。

今後、平成 25 年 8 月や平成 30 年 7 月の洪水に対して被害の軽減を図るため、整備を進めていきます。

※河川整備計画とは、今後 20 年～30 年の河川整備の目標や具体的な実施内容を定めたもの

過去の災害

近年、多くの災害が発生しており、平成 25 年 8 月には時間最大雨量 78mm を記録し、主に支川が氾濫し、108 戸の家屋浸水被害が生じました。また、平成 30 年 7 月豪雨では、江の川の水位上昇に伴い、下流側において 53 戸の家屋浸水被害が発生しました。なお現在、河川災害関連事業による堤防の嵩上げが行われています。（河川災害関連事業の詳細については以下 URL をご覧ください。）

URL : https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kikan/hamada_kendo/saigai/fixedphoto.html



玉川（八戸川の支川）の氾濫状況

平成 25 年 8 月



八戸川の浸水被害状況

平成 30 年 7 月

江の川水系八戸川流域河川整備計画の変更

計画の変更にあたり、「江の川水系八戸川流域川づくり検討委員会」や住民説明会などを通じ、学識経験者や関係住民に意見を伺い、変更案を作成しました。

このたび、計画の変更案に対する国土交通省の認可を得て、令和2年3月11日に策定しました。

変更した新たな計画に基づき、八戸川流域のさらなる安全・安心の向上のため、昨年度から実施している河川災害関連事業に加え、今回変更した堤防の嵩上げ、河道掘削等について、地域と一体となり着実に進めていきます。



河川名	施工場所	工事内容
八戸川	長尾橋から上流約 3,200m 区間	堤防の嵩上げ、河床掘削、漏水対策
枕の滝川	八戸川合流点から上流約 200m 区間	河道付替（放水路）
玉川	八戸川合流点から上流約 820m 区間	河川の拡幅、護岸整備、堰の改築等
日和川	八戸川合流点から上流約 250m 区間	堤防の嵩上げ



島根県管理河川における河川整備計画について

詳細については以下 URL をご覧ください。

URL:<http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/hoshin/>



河川巡視・点検で地域の安全、安心を担っています！！

松江県土整備事務所
(維持管理部管理課)

1. 松江県土整備事務所管内の河川法による指定河川一覧表

一級・二級の別	河川数	延長(km)	備 考
一級河川(斐伊川水系)	58	176.5	最長 意宇川 11.5km 最短 向島川 0.17km
二級河川(単独水系)	5	12.8	
計	63	189.3	

2. 巡視・点検の体制

- ・当事務所では、河川の管理体制の強化及び安全上の観点から2名体制で巡視を行っており、上記一覧表の河川数、延長を考慮しそれぞれが分担して記録書を作成しています。
- ・これら河川・海岸の巡視・点検結果に基づく維持修繕については、年次修繕計画を立てた上で順次、修繕しています。
- ・平成29年5月には「松江県域県管理河川に関する減災対策協議会」の立ち上げがあり地域の減災に向けて多様な取り組みを行っています。その一環として、[水害リスクの高い重要水防区域・危険な箇所]の共同点検等を実施しています。

具体的には、管内最大の河川意宇川について松江市の防災安全部・都市整備部・消防本部と共同で点検を行い、現状・今後の方針の説明、意見聴取などを経て前述の減災への取り組みを強化して行くこととしています。

3. 巡視・点検の現状と課題

- ・軽微な異常・損傷についても要経過観察として調査しており、巡視・点検から記録書の作成まで膨大な時間が必要になっています。
- ・巡視により、係留船舶(400隻以上)の存在を確認しています。
- ・管内の河川は総延長も長いうえ、車上からの点検が可能な管理道などは少なく、徒歩での巡視・点検を余儀なくされ、相当な時間を費やすこととなります。天候・突発的な事柄等計画的な巡視・点検に影響を与えることも少なくありません。

4. 課題解決のための一考察

- 【治水管理】出水期までの確実な巡視・点検
- 【親水施設等の安全利用】利用が本格化するまでの確実な巡視・点検
- 各河川における巡視・点検不能、不要区間を特定
 - 山地内の天然河岸、接近不可能区間、利用者や立ち入りが極めて少ない区間等
 - ⇒ 治水上緊急性のない箇所または治水上重要度が低い箇所
- 係留船舶調査の範囲策定と隔年実行
- 河川ごとの損傷箇所、損傷状況等のデータ化とその有効利用

5. 河川巡視・点検で地域の安全・安心を守る

◎河川の巡視・点検は、日常における河川の状況を把握することから河川の維持管理上重要な役割を担っています。

◎巡視・点検中に地元住民の相談や要望を聞いたり、お礼を言われたりする機会は度々あり河川の巡視・点検は地元住民とのコミュニケーションを図る上で重要な役割があります。



Before



After



Before



After



長野県への災害派遣 活動報告

河川課防災グループ 黒川

昨年 10 月の台風第 19 号で被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

令和 2 年 2 月 25 日から 3 月 13 日までの期間、台風第 19 号による災害復旧の応援のため、長野県庁に派遣職員として勤務させて頂きました。

台風第 19 号は、令和元年 10 月 12 日に大型の強い勢力（955hPa、最大風速 40m/s）で伊豆半島に上陸し、13 日にかけて関東地方、福島県を縦断しました。関東甲信、静岡、東北を中心に各地で記録的な大雨となり、気象庁は 13 の都県に大雨特別警報※1 を発令しました。特に神奈川県箱根町では 12 日に全国歴代 1 位となる日降水量 922.5mm を観測したほか、神奈川県など 6 つのダムで異常洪水時防災操作※2 が実施されました。阿武隈川や千曲川をはじめ、東北から関東甲信にかけて河川の氾濫・決壊が相次ぎ、各地に甚大な被害をもたらしました。

このたびの台風を受け、令和 2 年 1 月 14 日から 3 月 13 日までの期間、島根県から長野県へ計 8 名の職員が派遣されました。このうち私は、2 月 20 日から 3 月 13 日までの間、長野県庁の地方機関の 1 つである上田建設事務所に勤務し、上田市、東御市、長和町、青木村の 4 市町村内の県管理道路・河川に関する災害復旧に携わりました。

※1 大雨特別警報： 台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合に発令される。

※2 異常洪水時防災操作：ダムが満水になる事が予測される時、流れ込む水と同量を流す例外的な措置



台風第 19 号の進路
(長野地方気象台より)



上田建設事務所管轄市町村

長野県の概要

人口：約 204 万人

県庁所在地：長野市

地形・地理：本州の中部に位置し、南北に長い地形である。

面積は約 13000 km²であり、47 都道府県で 4 番目に大きい。

海に面しておらず、県境に標高 2000～3000m 級の高山が連なる。

日本一長い川として知られる信濃川は、長野県の東南端に位置する川上村に源流があり、長野県の北東部を流れて新潟県を流れ、日本海に注ぐ。長野県の区間は千曲川と呼ばれ、新潟県に下ったところで信濃川に呼び名が変わる。

主な観光地：善光寺（長野市）、松本城（松本市）、軽井沢、白馬、上高地

主な名産品：信州そば、野沢菜、りんご

上田建設事務所管内の被災状況

上田建設事務所管内の降雨状況・ピーク水位(10/12～10/13)

観測所(管理者)	市町村名	連続雨量(mm)	24h雨量(mm)
上田 (气象台)	上田市	149.5	138
菅平 (气象台)		284.5	272.5
上田塩田 (県)		206	200
生田 (国)		220	209
鹿教湯 (国)		333	325
内村ダム (県)		338	329
巢栗 (県)		333	326
東御 (气象台)	東御市	161	147.5
和田 (県)	長和町	229	224
青木 (県)	青木村	225	218

観測所(管理者)	市町村名	ピーク水位 (m)	氾濫危険水位(m)
千曲川 生田 (国)	上田市	5.80	5.00
浦野川下流 (県)		1.84	1.90
依田川 依田橋 (県)		2.99	4.40

氾濫危険水位：洪水により相当の家浸水等の被害を生ずる氾濫の起こる恐れがある水位



(主) 丸子東部インター線
田中橋 (東御市)



一級河川神川 (上田市)



一級河川千曲川 (東御市)

千曲川の堤防決壊により、
東御市道の海野宿橋(写真奥)が崩落。現在、国が権限代行により復旧中。



(一) 荻窪丸子線
内村橋 (上田市)



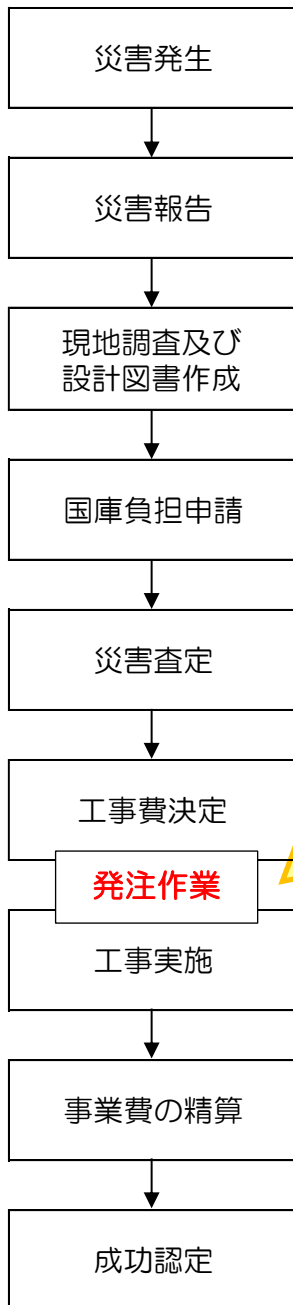
国道 254 号 (長和町)



長和町向井地区

災害復旧事業の流れ

被害が確認された施設を復旧させるため、「災害復旧事業」を申請します。
災害復旧事業のおおよその流れは以下のとおりです。



災害が発生した場合、都道府県や市町村は復旧に必要な予算を国に申請します。その後、これらの申請に基づいて災害査定が行われます。災害査定では、査定官(国土交通省)、立会官(財務省)及び申請者が現地へ足を運び、被災状況や復旧方法、工事費などを確認の上、これが適しているか査定し、災害復旧事業費を決定します。申請金額が少額などの場合は現地に行かず、写真等により状況を確認し事業費を決定する場合があります。

査定により事業費が決定した後、現地で災害復旧工事を実施します。工事完了後は国からの成功認定を受けます。成功認定では、査定で決定した内容に基づいて工事が行われたか、変更が生じた場合は必要な手続きが行われたか等が検査されます。成功認定によって最終的な国庫負担額が決定し、災害復旧事業は完了となります。

このうち私が従事したのは、査定が完了した箇所の工事発注に向け、設計書、図面、施工条件明示書等の書類を作成する業務です。

これから出水期を迎える事もあり、実際に発注する時期は工事によって異なりますが、書類を整理し、いつでも発注が出来るようにします。

上田建設事務所では県管理道路・河川の災害復旧箇所が合わせて200箇所あり、それらを事務所の職員で手分けして作業を行いました。

島根県からの災害応援は私の班が最後でした。箇所数が多く派遣期間内で全工事箇所を処理する事は出来ないため、今後は長野県職員や他県からの派遣職員により作業が進められていきます。

【最後に】

今回の派遣で台風第19号の被災現場を目の当たりにし、このたびの災害がいかに甚大なものであったかを改めて感じ、復旧に向けてできる限り力を尽くしたいという思いで業務に携わらせて頂きました。短い期間でしたが、今回の災害応援が少しでも被災地の早期復興に繋がれば幸いに存じます。

派遣職員として県外へ赴くのは初めての経験で、最初は馴れない環境に不安等もありましたが、事務所の方々は私に温かく接して下さい、とても過ごしやすかったです。

また、業務で不明な点があった時は丁寧に指導頂き、大変お世話になりました。

最後に、被災地の一刻も早い復旧をお祈り申し上げ、報告を終了と致します。

【おまけ】派遣先の上田建設事務所がある「長野県上田市」はこんなところです！

- ・長野県中部にある人口16万人の都市で、東京から北陸新幹線で最短80分の距離に位置します。
- ・市の中心部を東西に千曲川が流れています。
- ・戦国時代の武将・真田氏のゆかりの地であり、1583年に真田昌幸が築いた上田城が有名です。
- ・2009年に公開された細田守監督のアニメ映画「サマーウォーズ」の舞台であり、上田の城下町の町並みや駅、電車等が作中に描かれている事でも知られています。



上田城

上田はサマーウォーズの舞台として有名



おい
美味だれ

上田の名物で、すりおろしにんにくが入った醤油ベースのたれ。
お店では焼き鳥や唐揚げと一緒に！



上田のご当地グルメ
あんかけ焼きそば



信州そば(上田市のとなり、東御市にて) 超大盛！！

【編集後記】 河川課 企画調査グループ 行武

今年は、暖冬の影響もあり、平年より8日早く桜が開花し、今まさに満開となっています。桜といえば、各地にある河川と桜並木が織りなす風景は、春を感じる日本の美しい風景の一つといえます。

その中の一つ、日本さくら名所100選にも選ばれている「斐伊川堤防桜並木」では、毎年この時期に「雲南市桜まつり」が開催されており、私も何度か遊びに行き、河川敷で弁当や屋台で買った食べ物を食べたりしてお花見を楽しんだことがあります。今年は、残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から各種イベントは中止となった模様です。しかしながら、桜の鑑賞はできるようですので、感染拡大防止の対策を万全にして出かければ、例年とは趣の違うゆっくりとしたお花見ができるかもしれません。

それにしても、一日も早く、この状況が落ち着き、来年こそは多くの人で賑わう「雲南市桜まつり」が戻ってきてほしいと切に願います。

さて、島根県河川課では、今後も引き続き、河川・海岸に関する話題を提供したいと思います。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

また、出前講座には以下のホームページから申し込みますのでこちらもご利用ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ

TEL : 0852-22-5647 FAX : 0852-22-5681

mail : kasen@pref.shimane.lg.jp



河川課 トップページ

<https://www.pref.shimane.lg.jp/kasen/>

河川課 しまねの河川と海岸だより HP

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>



出前講座申し込み HP

<https://www.pref.shimane.lg.jp/seisaku/shimanedemaekouza/>

島根県水防情報システム：川の水位・雨量情報や監視カメラが見られます。

PC 版 URL : <https://www.suibou-shimane.jp/pc>

スマホ版 URL : <https://www.suibou-shimane.jp/s>

携帯版 URL : <https://www.suibou-shimane.jp/m>



川の水位情報（危機管理型水位計）：洪水時の川の水位が見られます。

PC・スマホ共通 URL : <https://k.river.go.jp/>

スマホ版



携帯版

